

# ぐんぐん♪ のぞみベジタブル



～のぞみ<sup>きゅう</sup>級<sup>はたけにっき</sup>畑日記 vol.13～



がついたち げつようび  
6月1日 月曜日

～なんてこった！ あやみさん！！の巻～

いま やく げつまえ がっこう りんじきゅうぎょう げつ た  
今から約2か月前。学校が臨時休業になってから1か月が経とうとしていた  
がつげしゅんごろ きゅう はたけ ひと じけん お こんかい じけん  
3月下旬頃、のぞみ級の畑でとある一つの事件が起きました。今回はそんな事件  
はな  
のお話です。

がつちゅうじゅん とつぜん りんじきゅうぎょう はい しゅうかん た ころ きゅう  
3月中旬。突然の臨時休業に入ってから2週間が経った頃、のぞみ級の  
はたけ た ころ むか だいこんたち しゅうかく とき ま とき た  
畑では食べ頃を迎えた大根達が収穫の時を待っていました。(そう、この時が食  
べ頃だったのです。いまおも  
べ頃だったのです。今思えば…)



ほんとう いまごろ いっしょ しゅうかく よろこ  
「本当だったら、今頃みんなと一緒に収穫して喜んでたはずなのになあ  
…。」

ざんねん そだ くあい かくにん ため すうほんぬ  
とても残念がるあやみさん。育ち具合を確認するために、試しに数本抜いてみ  
ましたが、お店で売っているものに比べて太さは十分なもの、長さがいまいち  
なと思いました。おも じぎ じぎ しゅうかく かんが  
時期も時期なので、このまま収穫してしまおうかとも考えま  
したが…。



がつ すこ おお いっしょ  
「4月までにもう少し大きくなるかもしれないし、やっぱりみんなで一緒に  
しゅうかく ようす み  
収穫したいから、このままにして様子を見てみよう。」

だいこんたち しゅうかく う  
と、大根達を収穫せずにそのまま植えておくことにしました。

とき のち じけん お し よし  
この時あやみさんは、後にまさかあんな事件が起こるとは知る由もありませんで  
した。

それからさらに2週間。雑草もあまり生えてこないし、そんなにすぐには大き  
くならないでしょー、としばらく畑の様子を見に行っていなかったあやみさん。久  
しぶりに畑へ行ってみると…。



「えっ!?なにこれ!? 大根から何かに伸びてる!!」



め まえ だいこんたち いま いちど み し すがた  
目の前の大根達が、今まで一度も見たことのない、まったく知らない姿になっ  
ていることに 驚いたあやみさん。いったいこれはどういうことなのか。

こんな時<sup>とき</sup>に役<sup>やく</sup>に立つ<sup>た</sup>のがインターネット。あやみさんはすぐさま調<sup>しら</sup>べてみました。  
なんて便利<sup>べんり</sup>な世<sup>よ</sup>の中<sup>なか</sup>なのでしょう。

調<sup>しら</sup>べていくと、あやみさんはある事<sup>じじつ</sup>実<sup>はっけん</sup>を発見<sup>はっけん</sup>します。それは…

## ～ だいこん はな さ ～ 大根は花が咲く ～

よくよく考<sup>かんが</sup>えてみれば、植<sup>しょくぶつ</sup>物<sup>ぶつ</sup>なので花<sup>はな</sup>が咲<sup>さ</sup>くのは当<sup>とうぜん</sup>然<sup>ぜん</sup>のことなのですが、な  
んせ今<sup>いま</sup>まで見<sup>み</sup>たことがないのでびっくり仰<sup>ぎょうてん</sup>天<sup>てん</sup>。

この写<sup>しゃしん</sup>真<sup>しん</sup>はどうやら「トウが立<sup>た</sup>つ」もしくは「トウ立<sup>だ</sup>ち」と呼<sup>よ</sup>ばれる状<sup>じょうたい</sup>態<sup>たい</sup>だとい  
うことがわかりました。

こうなってしまうと、大<sup>だいこん</sup>根<sup>こん</sup>は固<sup>かた</sup>くなり、中<sup>なか</sup>身<sup>み</sup>に空<sup>くう</sup>洞<sup>どう</sup>ができてしまっておいしく食<sup>た</sup>  
べられません。（この状<sup>じょうたい</sup>態<sup>たい</sup>を「スが入<sup>はい</sup>る」と言<sup>い</sup>います。）

ひとまず、まだトウ立<sup>だ</sup>ちしていない大<sup>だいこん</sup>根<sup>こん</sup>をすべて収<sup>しゅう</sup>穫<sup>かく</sup>したあやみさん。さて、  
どうしたものでしょう。残<sup>のこ</sup>った大<sup>だいこん</sup>根<sup>こん</sup>達<sup>たち</sup>を前<sup>まえ</sup>に、頭<sup>あたま</sup>を悩<sup>なや</sup>ませるあやみさんでした。